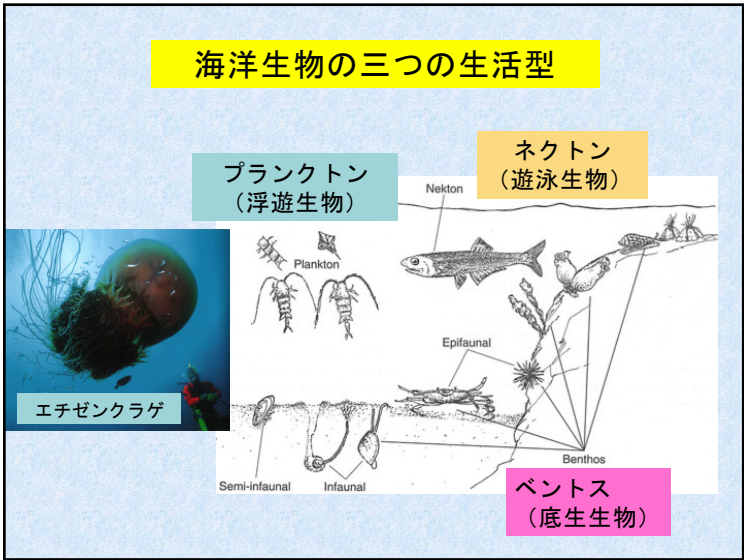




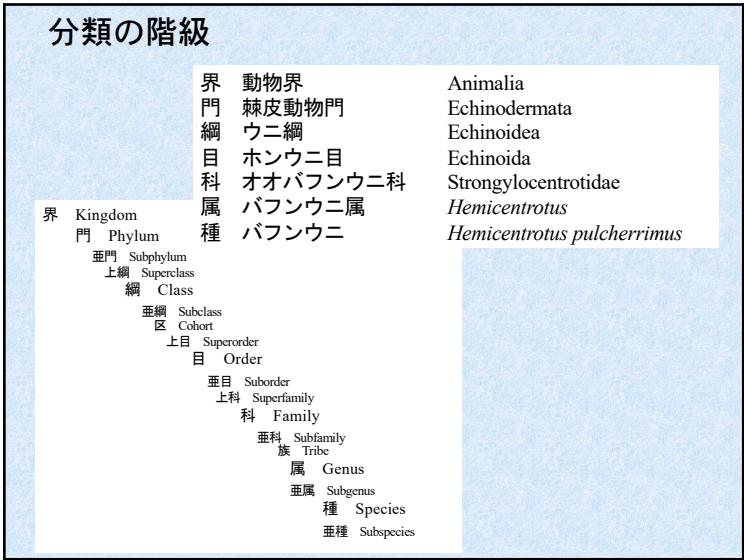
1



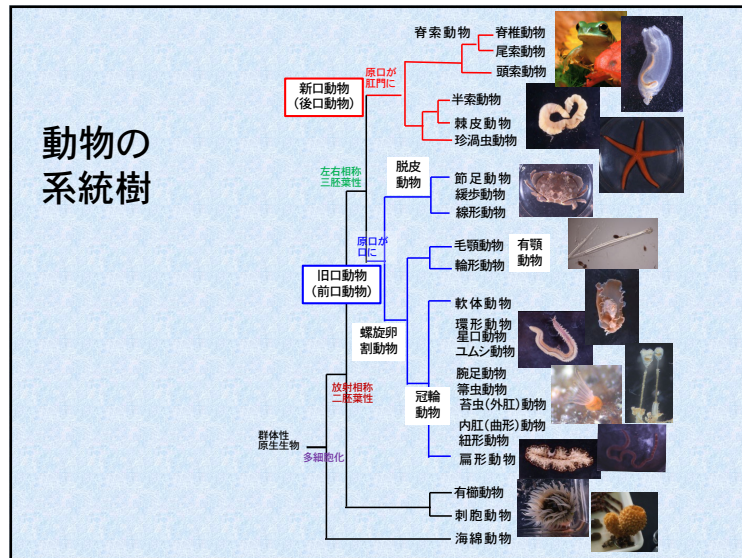
2



3



4



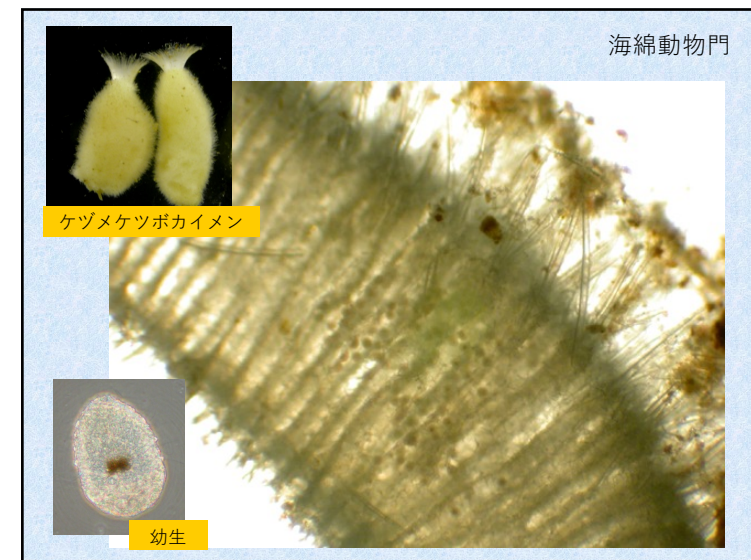
5



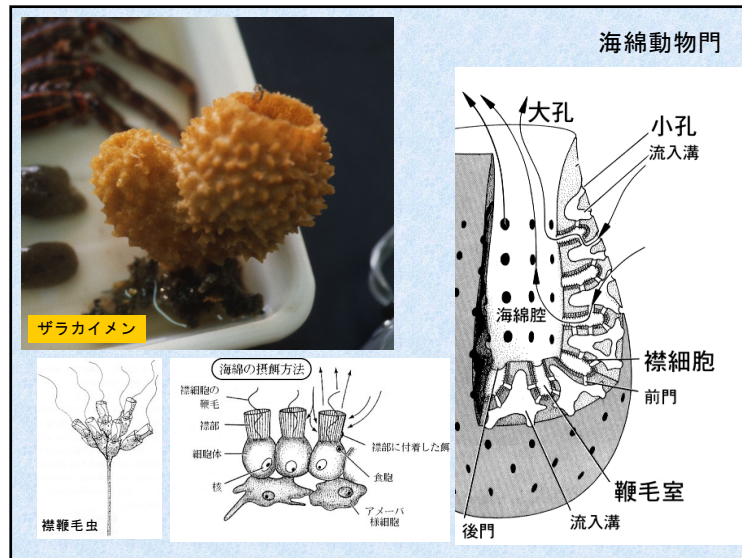
6



7



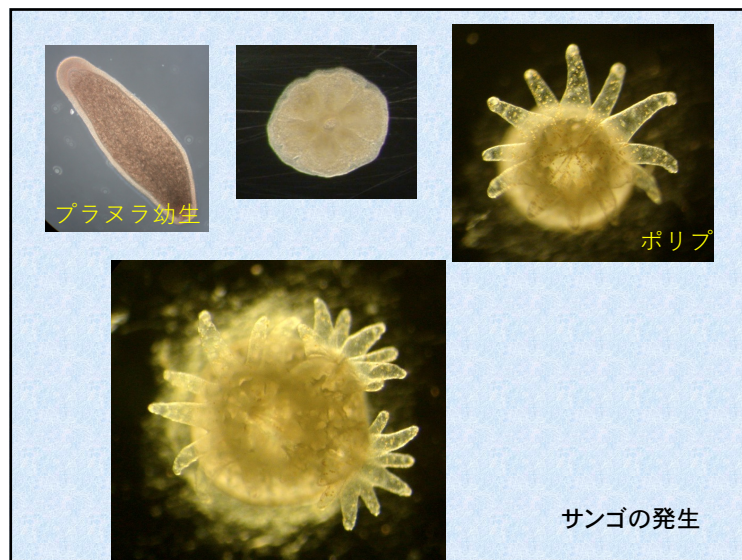
8



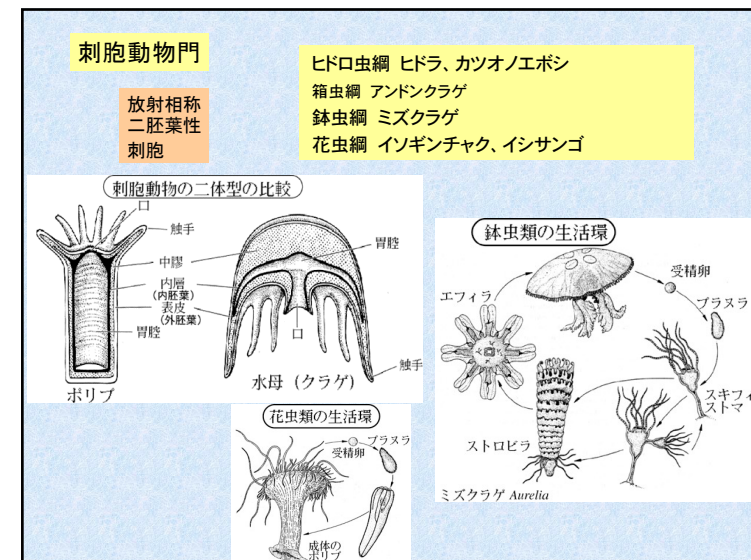
9



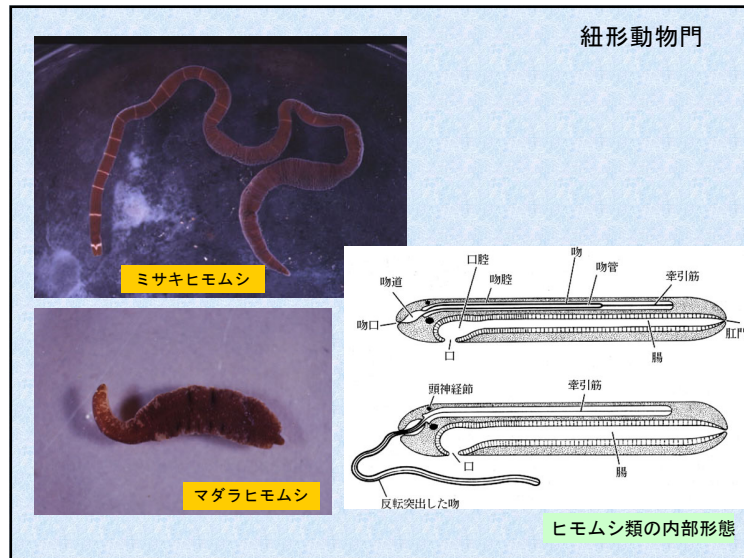
10



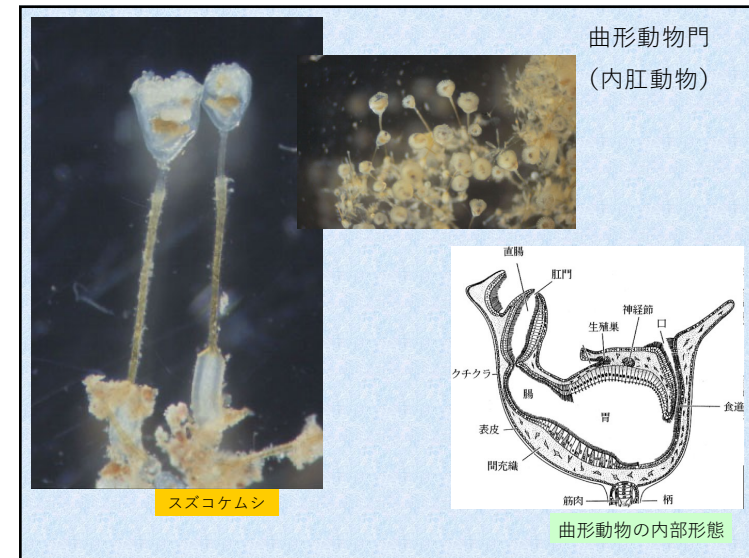
11



12



17



18



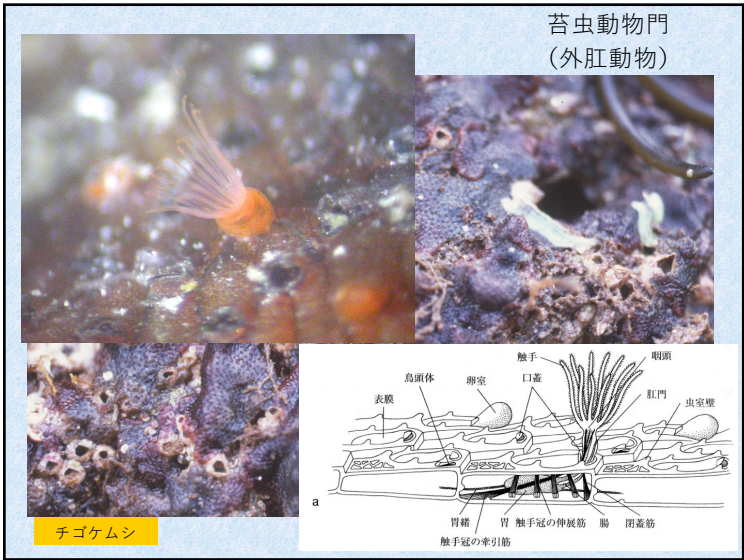
19



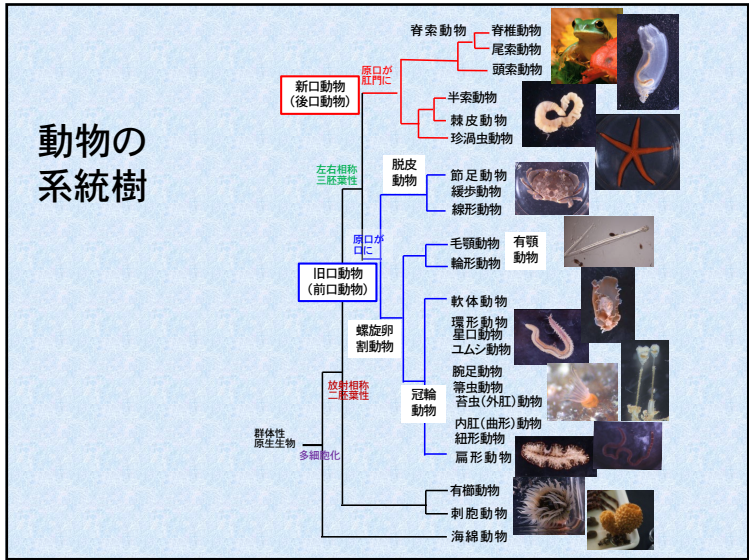
20



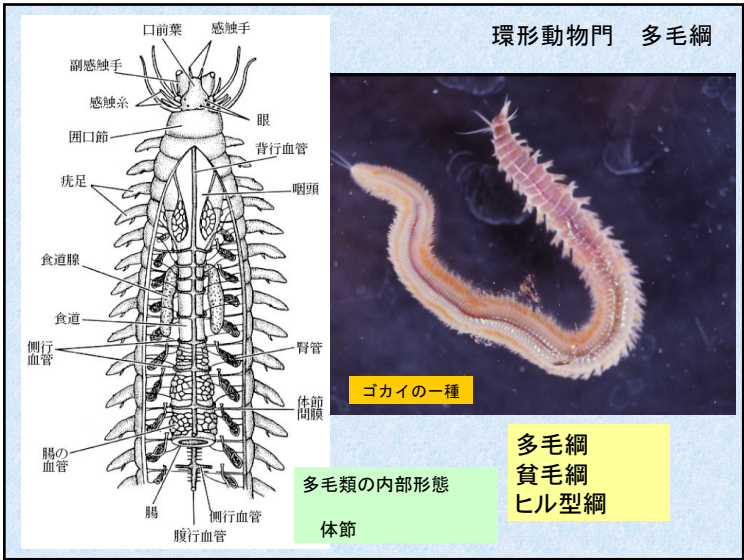
21



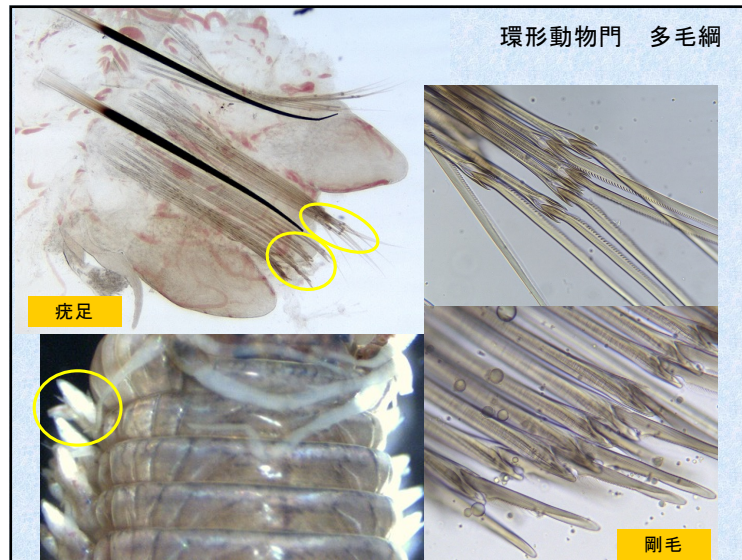
22



23



24



25



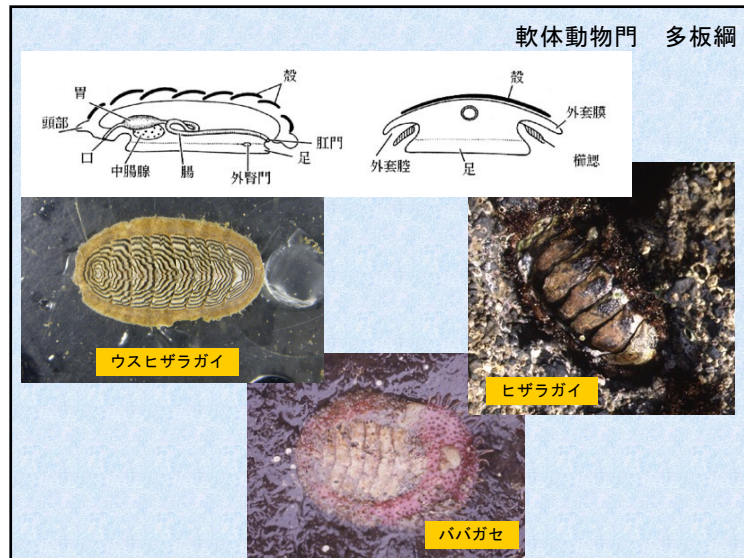
26



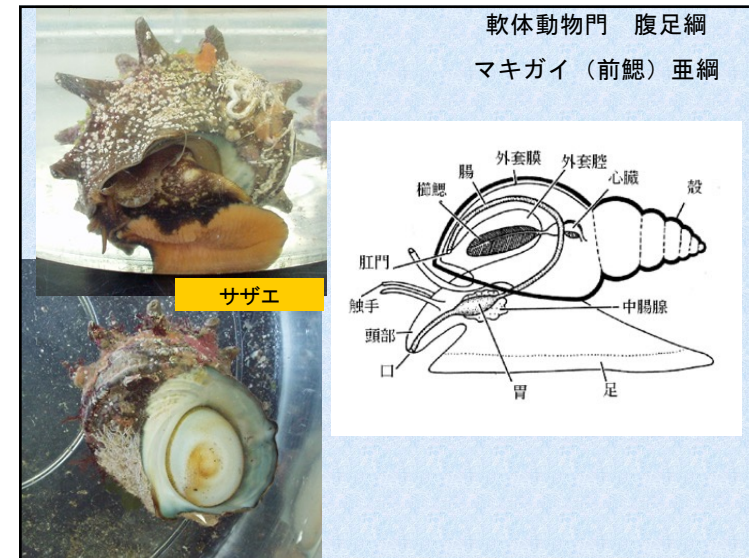
27



28



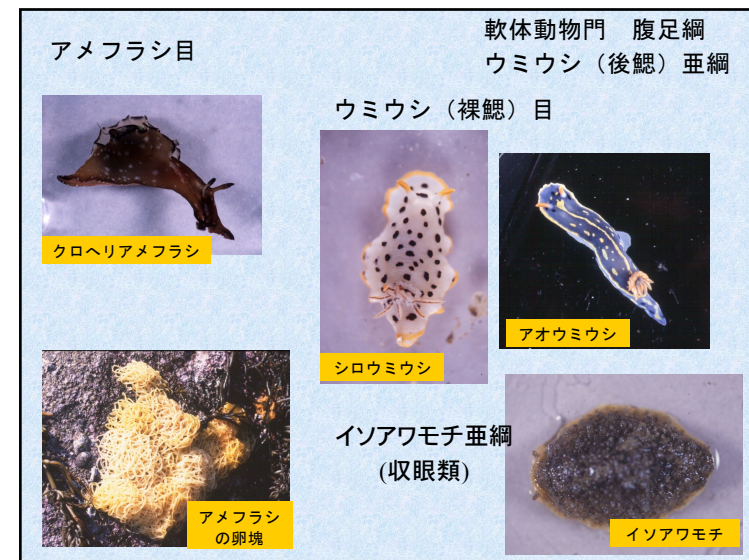
29



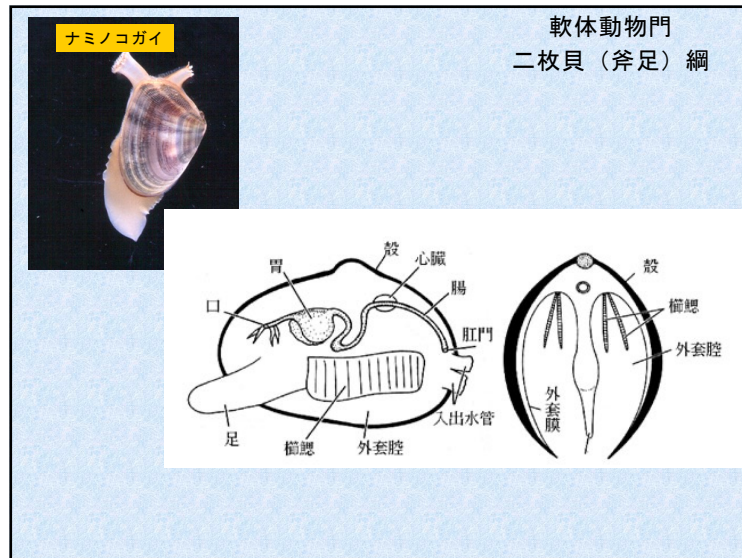
30



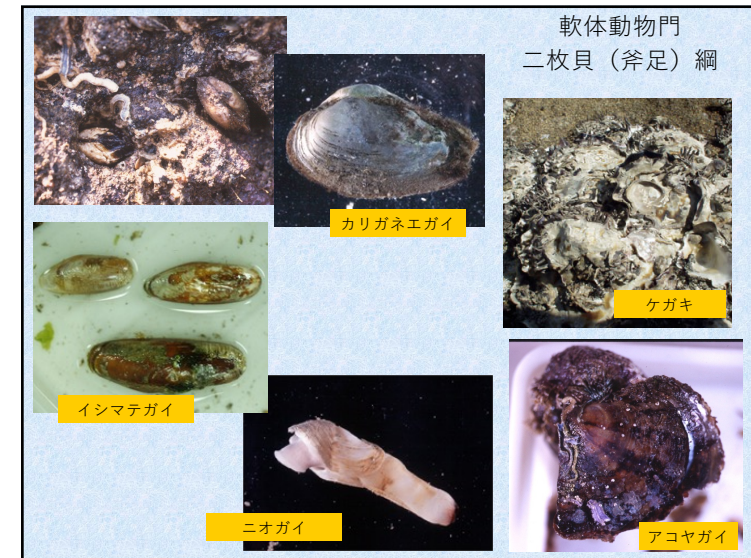
31



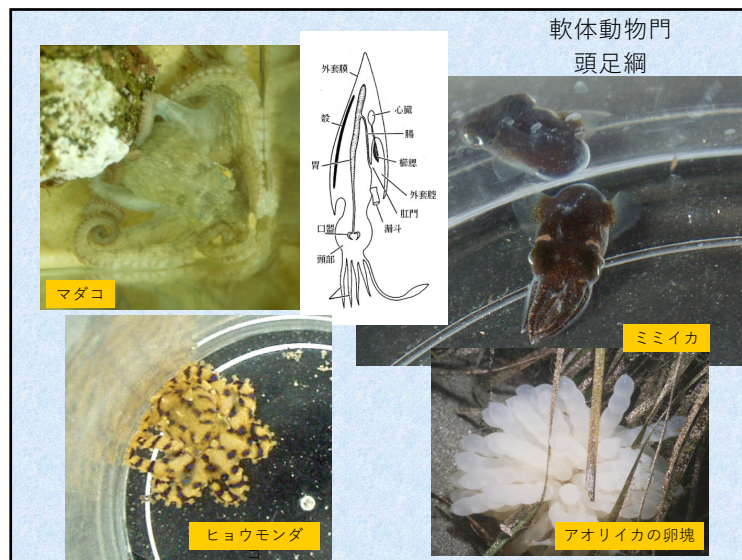
32



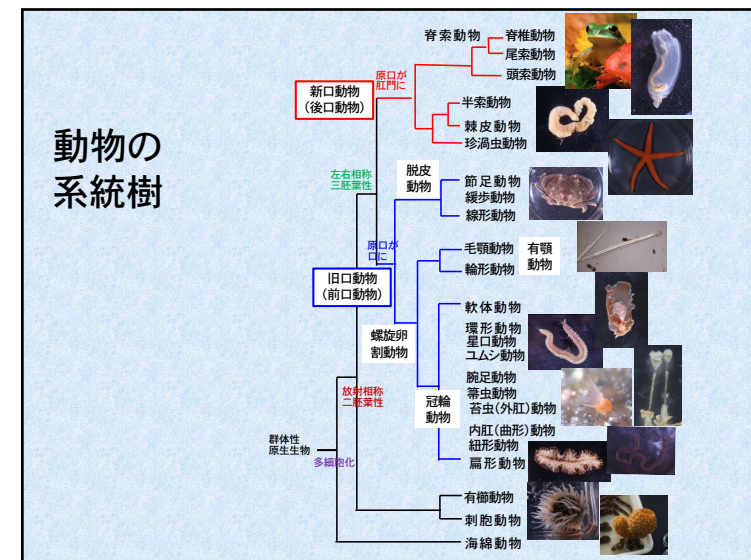
33



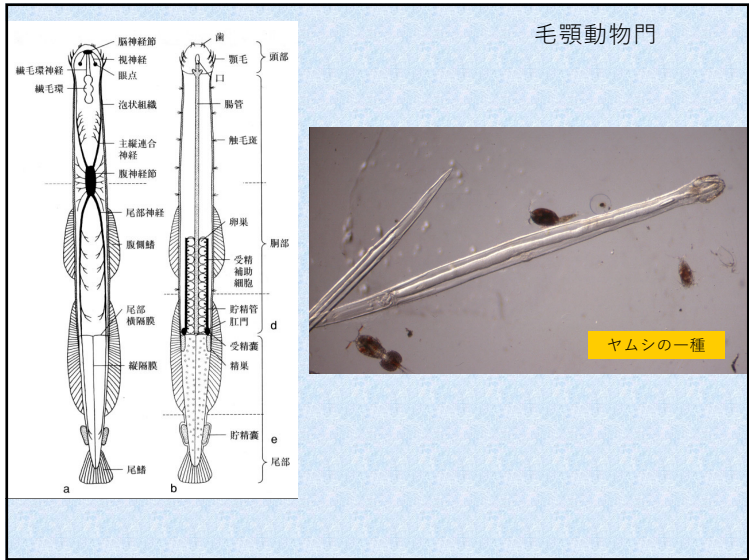
34



35



36



37

節足動物門

鉗角亜門
ウミグモ綱
カブトガニ綱
クモ綱
ダニ亜綱
クモ亜綱
サンリ目
クモ目

甲殻亜門
鰓脚綱 枝角類(ミジンコ)
顎脚綱
カイアシ(橈脚)綱
貝虫綱
鞘甲綱(フジツボ綱)
軟甲綱
トゲエビ綱(シャコ等)
真軟甲綱
フクロエビ上目
アミ目
クマ目
等脚目(ダンゴムシ等)
端脚目(ヨコエビ類)
ホンエビ上目
オキアミ目
十脚目
(エビ、カニ、ヤドカリ)

カブトガニ

多足亜門 (ムカデ類、ヤスデ類)

六脚亜門 (昆虫類)

38

カニ・エビの仲間
(節足動物門 甲殻亜門)

外骨格
体は体節に分かれる
各体節から1対の付属肢

フジツボ綱(蔓脚類)

貝虫綱(貝形類)

鰓脚綱(枝角類)

ウミホタル

ウスカワミジンコ

十脚目

テッポウエビの仲間

イシダミヤドカリ

スベスベマンジュウガニ

39

節足動物門

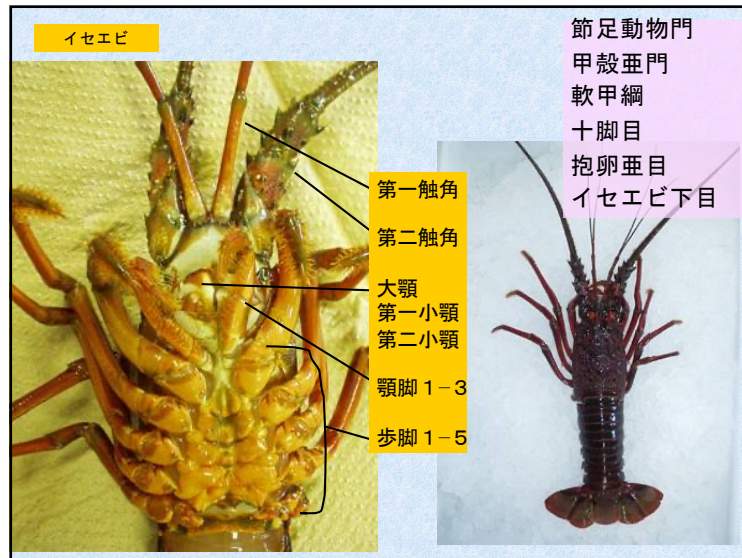
甲殻亜門
鰓脚綱
顎脚綱
軟甲綱
トゲエビ綱(シャコ等)
真軟甲綱
フクロエビ上目
アミ目
クマ目
等脚目(ダンゴムシ等)
端脚目(ヨコエビ類)
ホンエビ上目
オキアミ目
十脚目
根鰓亜目
(クルマエビ等)
抱卵亜目
コエビ下目
イセエビ下目
ザリガニ下目
アナジャコ下目
異尾下目(ヤドカリ類)
短尾下目(カニ類)

軟甲類の体制

頭部 5体節
胸部 8体節
腹部 6体節

アミ目の一種

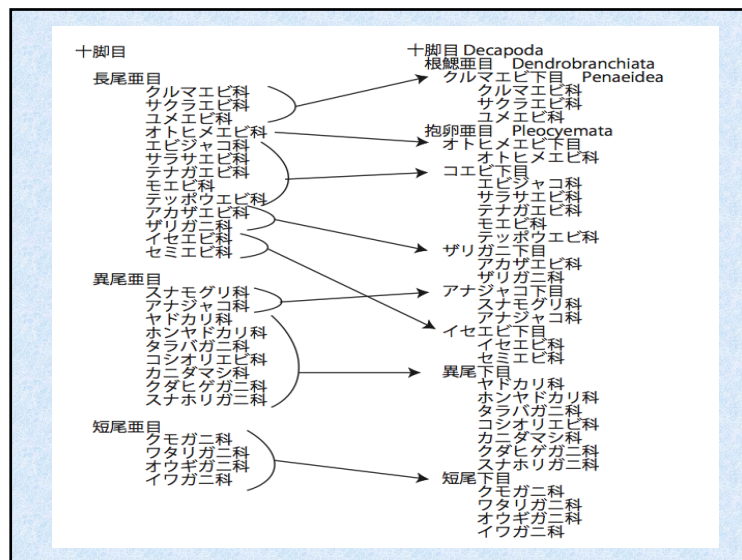
40



41



42



43



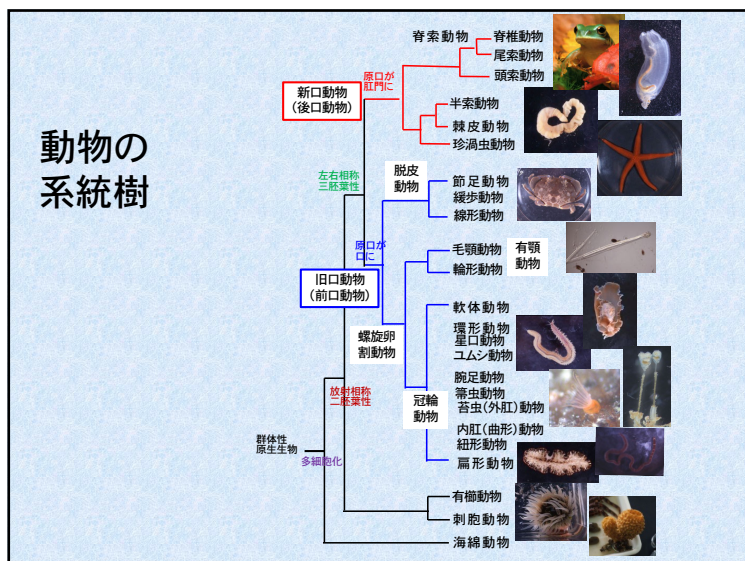
44



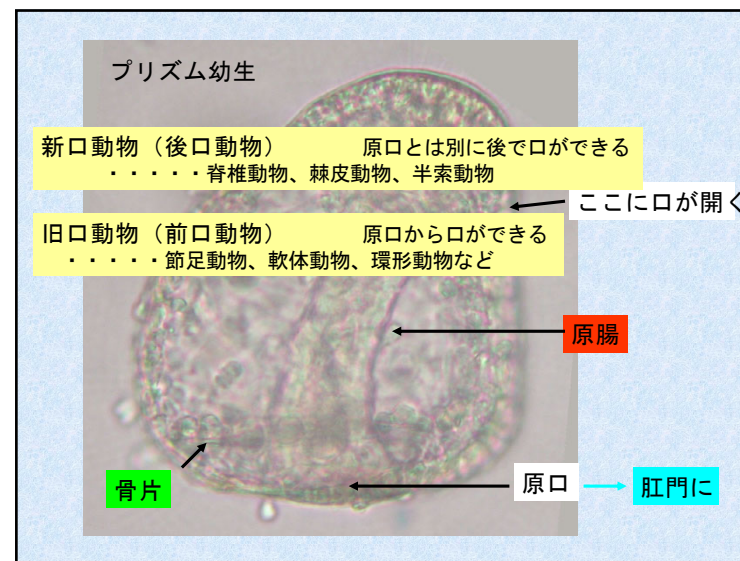
45



46



47



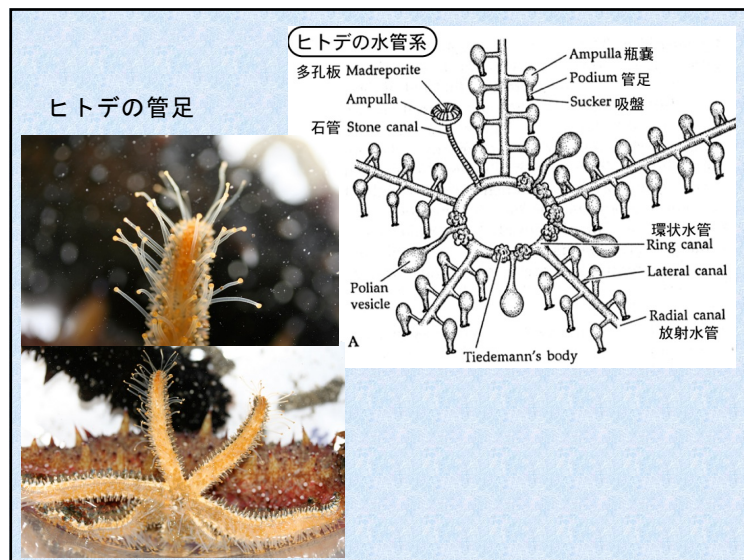
48



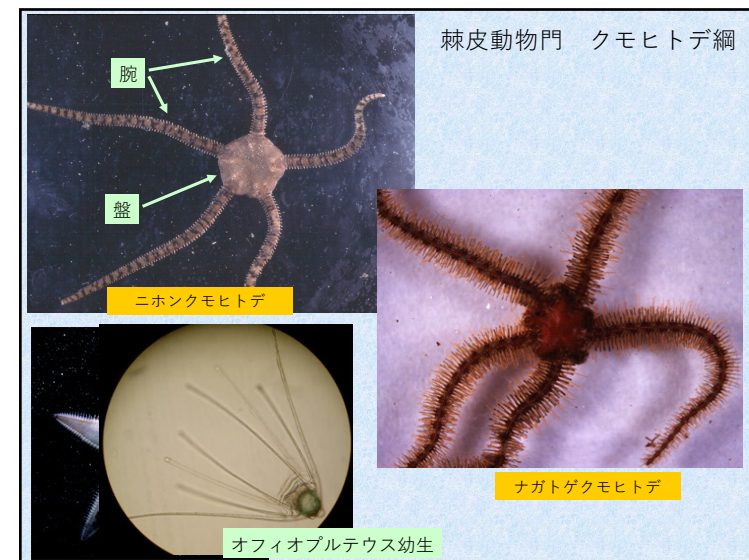
49



50



51



52



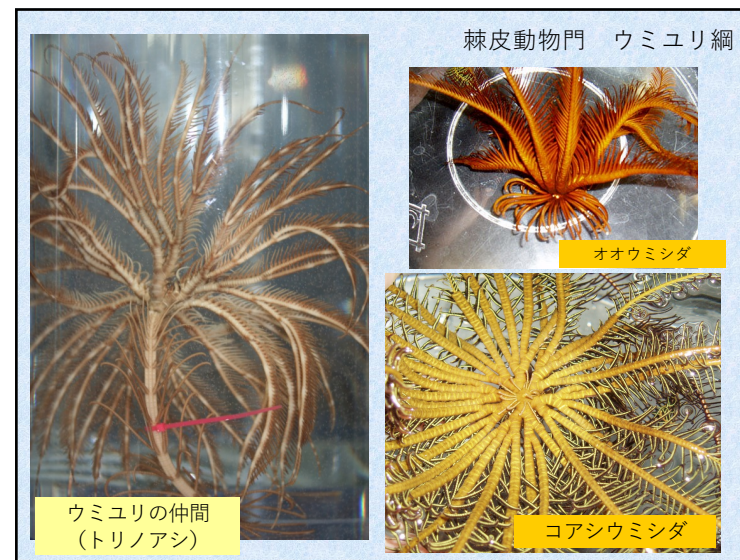
53



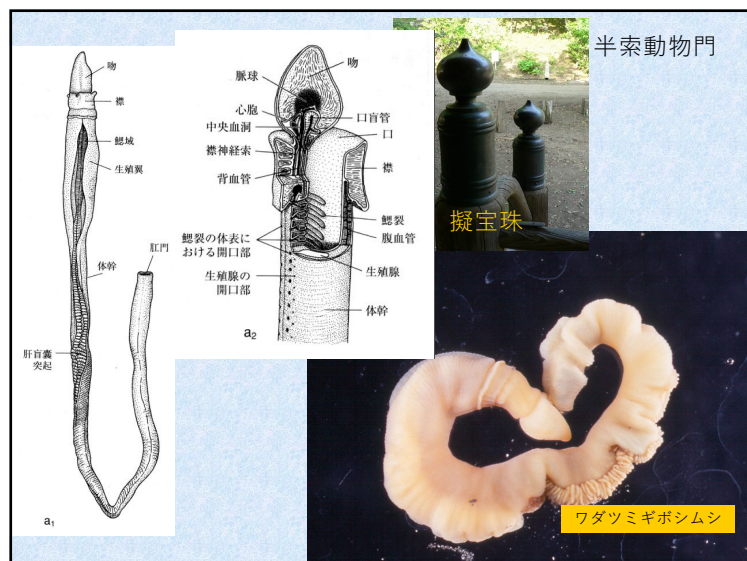
54



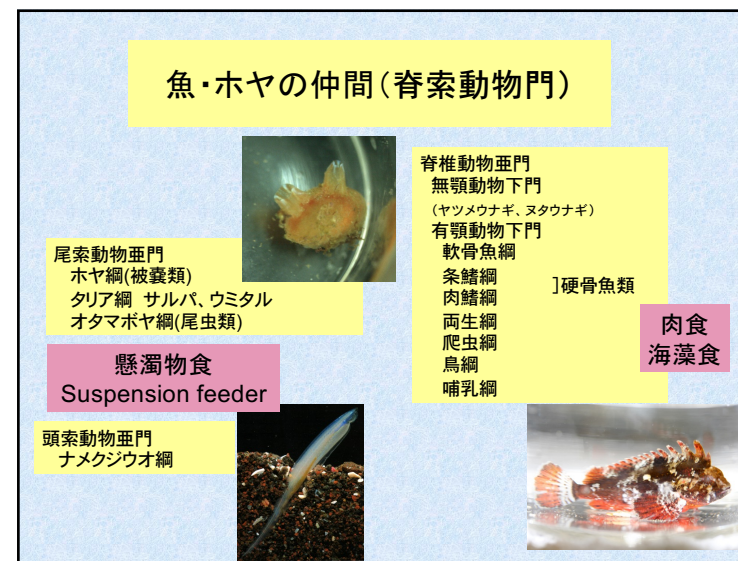
55



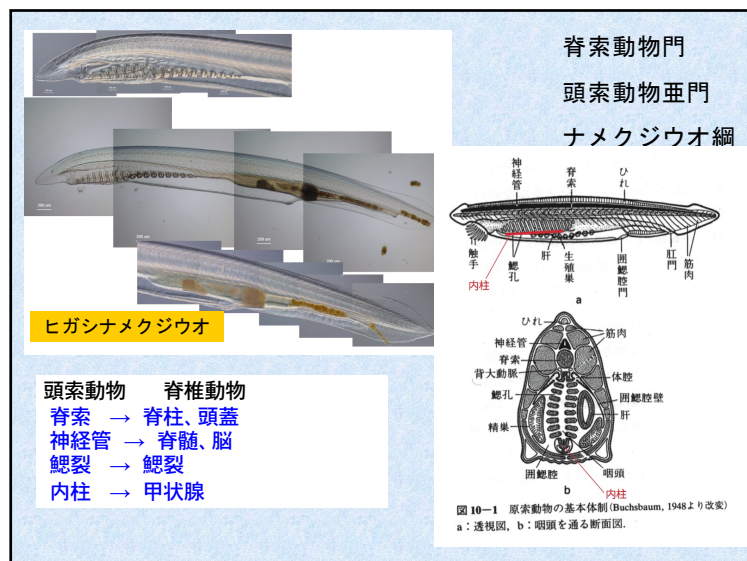
56



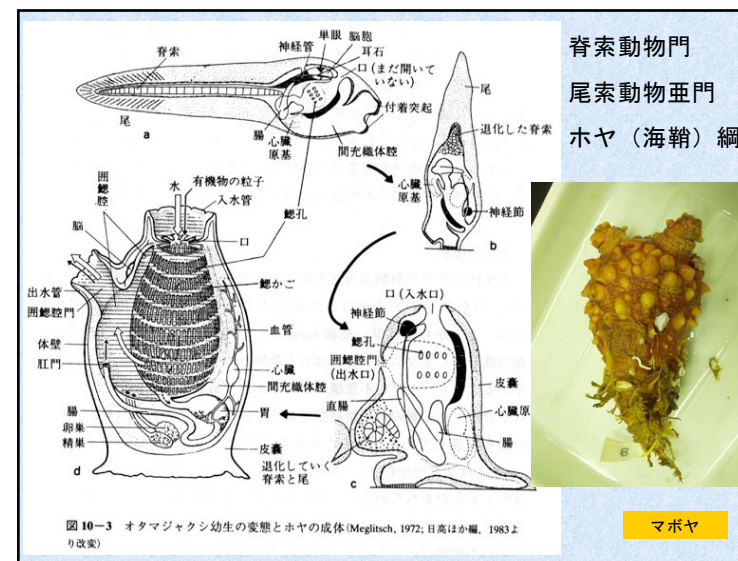
57



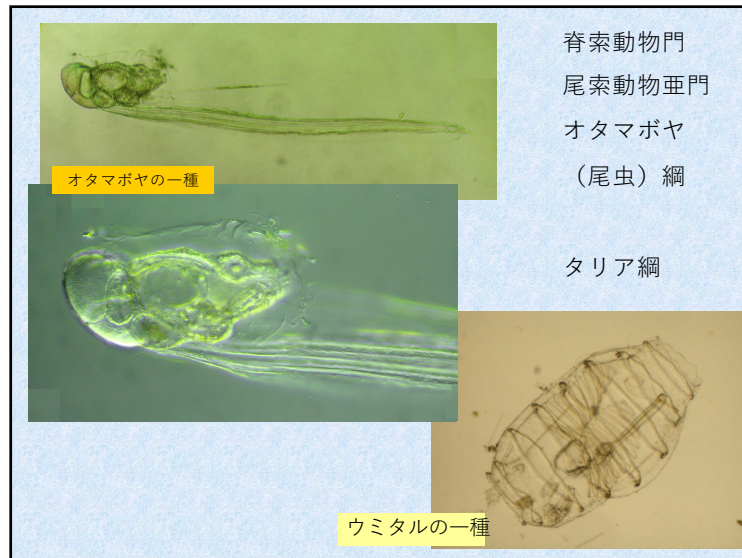
58



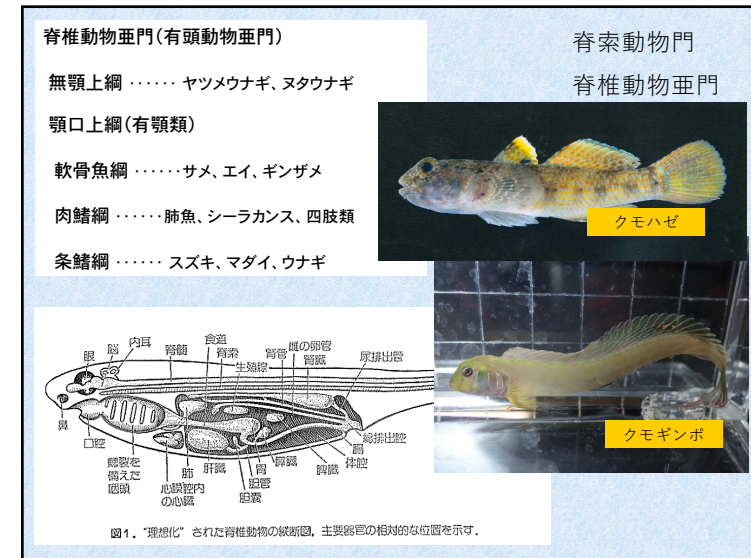
59



60



61



62

磯の生物採集と観察のレポートについて

自分が観察した動物を、分類群(動物門)ごとにまとめたリストを作成する。館山の海産動物相リストを参考に、同じような様式でまとめること。

顕微鏡で観察するナメクジウオの形態をスケッチする。体の各器官、構造の名称をスケッチに書き込むこと。余裕があれば、この他にも磯の動物などの形態をスケッチして提出しても良い。

63